

令和元年度第3回秩父市総合教育会議議事録

期 日	令和2年3月17日（火曜日）
時間・場所	15時30分～16時45分・本庁舎3階庁議室
出席者	<p>久喜市長、倉澤教育長、増田教育委員、浅見教育委員、高野教育委員、松本教育委員</p> <p>市長室次長兼地域政策課長、市長室参与、地域政策課主幹2人</p> <p>教育委員会事務局長、教育委員会事務局次長2人、教育委員会事務局専門員兼学校教育課長、教育総務課長、保健給食課長</p> <p>傍聴者 2人</p>
会議内容	<p>○市長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスによる影響が、教育現場はもとより、社会全体に大きな影響を及ぼしている。市立小・中学校の臨時休業に際しては、委員の皆様にもご理解ご協力をいただき、感謝申し上げます。 ・市としては、新型コロナウイルス危機対策本部を設置し、埼玉県等とも連携し、感染拡大防止に全力で取り組んでいる。また、市ホームページ、秩父おもてなしTV、ちちぶエフエムを活用した情報発信など、市民の皆さんの健康と安心を守る取組を進めている。 ・今回は今年度最後の総合教育会議。来年度が見直し時期となる秩父市教育大綱、そして、令和2年度の教育関係の主要事業について、情報共有、意見交換を行いたい。 <p>○教育長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、小中学校の休校措置をとっている。中学校の卒業式は無事に終わることができた。 ・教育大綱等が今回のテーマになっている。様々な意見を頂戴したい。 <p>（傍聴者 入室）</p> <p>○議事</p> <p>（1）秩父市教育大綱について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料1について事務局（地域政策課）から説明。 ・総合振興計画（基本計画）の見直しと並行し、来年度1年間をかけて見直し作業を実施する予定。 ・皆さんから意見をいただきたい。（市長） ・基本理念が長いかなと思っている。基本方針との整合性も考慮しつつ、キャッチフレーズ的なものに調整していきたい。（教育長） ・基本理念が長い。一度聞いてすぐには理解できない。例えば1行目の

みにするなど、短くしたほうが良いと思う。理念や方針を短い文でわかりやすく。埼玉県教育大綱は短く、わかりやすい。すっきりしたものが良いと思う。(高野教育委員)

- 色々なことを網羅している。スローガンのようにして良いのかなと思う。言葉をみただけでわからない。難しいのかもしれない。(松本教育委員)
- 子どもたちのためのものだとすると、子どもたちが「自分のこと」として意識して生活することが大事。カッコいい言葉を並べるだけだと浸透しない。クラス目標も「自分のこと」として意識して設定することにより機能するようなことがある。(浅見教育委員)
- よくよく読めば良くできていると思う。教育者ではないが、社会を生き抜く力を身に着ける教育は重要だと思う。魚を取ってあげるのではなく、取り方を教える。2番(秩父のよさを活かした特色ある教育と…)は本市が得意なところ。3番(生涯学び続けられる…)も歴史文化が基本にある。4番(家庭とのつながり・地域との絆を…)も古い町なのでそこそこ良いと思う。大綱をスリムにした方が良いという思いもわかるし、スリムにし過ぎてはどうか、という思いもある。子どもにもわかるよう落とし込んでいけると良い。(増田教育委員)
- 確かに基本理念は確かに長いかもしれない。言葉も難しいかもしれない。基本方針の4つの流れは良いかと思う。今日いただいた意見を踏まえ、言葉をわかりやすく、読みやすくといった方向で、今後の見直しを進めていきたい。(市長)

(2) 令和2年度 教育関係の主要事業について

- 資料2について教育委員会事務局から説明。
- GIGA スクール構想、オリンピック聖火リレー、学童保育(西小)、英語教育、小中学校の大規模改修設計、プール民間委託、文化財(内田家住宅修理、宮地屋台保存修理)
- パソコン整備事業について、タブレットはいつから使用できる見込みなのか。(松本教育委員)
⇒工事終了後になる。今年の秋から冬になる見込み。なるべく早くしたいと考えているが、国の制度設計もまだ流動的。タブレットの調達には県が全体を仕切る可能性もあり、情報が不確かな部分がある。(教委事務局)
- どう使っていくかが課題。学校に投げるのではなく、市教委としてどう考えるか。市教委で色々研究して、具体的なことは学校現場で、という形が良い。先生がどう使っていくか、半年で忙しい話だがしっかり準備を進めてほしい。(松本教育委員)

⇒一昨年から研究を進めてきている。今年度も研修しており、それほど混乱はしないと考えている。きちんと対応していきたい。(教委事務局)

- ・きちんと活用できるよう、研究していく。(市長)
- ・英語教育について、ネガティブな意見を聴くことが多かったが、子どもたちが楽しく積極的に学んでいる様子を見て、良かったと思う。親の世代とは英語教育が変わってきていると感じた。GTECの試験を受けた親から聞いたが、色々な取組のフォローとして、その後の学校現場での取組を保護者がわかるようになると良い。授業参観、学校公開やホームページなので情報発信できれば、保護者にとっても学びになる。家庭の中で英語を意識する環境づくりができると思う。英語力の向上について、学校としての対応状況を知りたい。(浅見教育委員)

⇒基本的には、楽しみながら学ぶというスタンス。もっと勉強したいという声に応えるため、大西先生の講義やALTの充実などで対応している。GTECは、色々なところで活用している。英検や漢検と同様に、強み弱みが見える。個々と全体で見て、リスニング強化などに生かしていきたい。(教育長)

- ・浅見委員の意見に共感する。2回ほど英語授業を見学したが、目を輝かせて取り組んでいる姿が印象的だった。(市長)
- ・「失敗しても大丈夫」というか、積極的にやっているのが良かったと思う。(浅見教育委員)
- ・英語教育に関しては、他自治体よりも秩父は進んでいると思う。他教科も大切だが、今後も力を入れていく。「読み書きそろばん+英語」だというか、積極的にやっているのが良かったと思う。(市長)
- ・プール授業を民間に委託するというのは非常に素晴らしいと思う。今後、先生のマンパワーも減っていく。モデル事業をきちんと評価して、課題やリスクを検討できると良い。今後の学校運営の大きな切り札になるのではないかと期待している。(増田教育委員)
- ・今回は生徒数が少ない久那小をモデルにして、運営課題を検討したい。民間との連携で一挙両得の事業だと思う。県内ではあまり例がないのではないか。(市長)

⇒県内では北本市が実施している。その他は千葉県内や静岡の掛川市など。(教委事務局)

⇒良い事業だと思っている。(市長)

- ・パソコン事業、GIGAスクールに興味がある。パソコンがノートや鉛筆と同じような位置付けになってきている。使いこなせないと時代に取り残されていく。スマホも3年、5年で一気に変化した。教える側、教師の側の研修を充実させてほしい。ICT支援員を活用できると良い

と思う。(高野教育委員)

⇒そのような制度の活用もあり得ると考えている。(教委事務局)

- ・西小の学童保育は、これまでは何十人もが細い道を歩いていた。校内にできるのは安全面でも良いこと。滝の上町内の道路改良について、地元としては本当に喜んでいる。教育大綱の中に、グローバル教育や英語教育などについて盛り込むと良いなと感じている。(高野教育委員)
- ・西学童の移設は良かった。久那や影森の学童も充実する。子育て支援の充実にもつながっている。(教育長)
- ・その歩道は私も歩いて通った道。雨の日は大変だった。5代の市長にわたる、50年越しの仕事となった。(市長)

(3) その他 (新型コロナウイルス対策について)

- ・直近の対応状況について教育委員会事務局から説明。
- ・学童保育…民間(4か所)にはトイレットペーパーを各人数分×2ロールを配付(小中学校から集めたもの)。公立(14か所)は、指導員を集めて緊急対策会議を実施したほか、手洗い、マスク、消毒を徹底している。時間は休曜日対応(7:45~18:45)。5割程度の子どもたちが通っている。昨日と本日で全部の学童を回ってきた。児童は元気。消毒液、マスク、除菌ペーパーが不足気味。子どもたちの遊ぶところが少なくストレスが感じられるといった意見がちらほら。しっかりマスクを着用。今のところ具合の悪い子はいない。アルバイトの随時雇用により、指導員の負担を軽減する。国、県の補助金の活用も検討する(民間学童)。(教委事務局)
- ・給食…2月28日時点で各業者にFAXで連絡した。3月3日から給食中止。栄養士と事業者との間で調整。キャンセルできなかったものが22品目。そのうち、1品目(液卵)は賞味期限の関係で破棄。その他(ゼリーなど)は4月分にまわす。肉、野菜などの生鮮食品はキャンセルによる苦情等は無かった。給食費は3月3日以降分を返還。小6と中3は現金で返金。在校生は4月集金分で調整する。口座振替にすると手数料経費が高額となるための対応。(教委事務局)
- ・卒業式…当初は来賓なし対応の予定。3月11日に秩父関係者の感染者が出たため、急きょ保護者なしとした。生徒の安全面を最優先。3月25日の小学校卒業式は、保護者の参加を1名ずつに制限して実施する予定。(教委事務局)
- ・社会教育関係…伝承館や公民館等は全て休館中。スポーツ関連イベントもすべて中止。3月いっぱい公民館クラブ活動も中止。(教委事務局)
- ・秩父市はいち早く対応していた。2月3日に中学の部活を中止にした

ことなど。国の要請による休校も、1日猶予を持った。素晴らしい対応だった。秩父は良いところだと思う点は、不要不急の外出自粛要請に対し、保護者も非常に協力的。上手に生活していると感じる。卒業式、修了式の対応もベスト。新学期には不安を持っている。(高野教育委員)

- ・テレビで色々な意見が出ているが、私は経営者として、リスクを最大に見つつ、状況を見ながら対応するべきと考えている。市としては、市長と教育長の対応は完璧に近い対応だと思う。長期戦になるかもしれないし、毎日状況と情報が変わるので難しいが、ベストの対応をとっていくしかない。(増田教育委員)
- ・テレビで「コロナ疲れ」という言葉が出ていた。精神が疲れてきている。長期戦になると自己判断になってくる。誰もが不安だが、素人の自己判断は危険。目先の情報に振り回されるのも良くない。緊急事態に、自分の生きてきたポリシーとか、受けてきた教育経験が活かされる。だからこそ、教育が大事。教委事務局に的確に情報提供いただいている。ありがたい。(浅見教育委員)
- ・市の対応は良かった。決断は大事。後付けではダメ。マスクをしる、だけではなく、マスクの付け方の指導などしたらどうか。秩父は幸い過密都市ではない。出かけた時には気を付けないとならない。インフルエンザの話は今年あまり聞かなかった。手洗いが良かったのかなと思う。(松本教育委員)

(傍聴者 退室)

○その他

- ・浅見教育委員(本年5月で任期満了予定)から挨拶あり。

以上